

8. DX推進に向けたIT環境整備

2018年、「IT利活用の方針とロードマップ」をまとめました。

本稿で掲げたDX戦略を実現するための基盤を担う、当グループのITシステム・デジタル技術の活用環境に加え、サイバーセキュリティ対策や製造工程にも適用可能な優位性のある当社独自の技術への取り組みを含むものです。毎年ローリングしながら内容を更新し、次年度の施策（実行計画）に反映させています。

適正なIT投資

- 戦略や費用対効果に見合った予算確保と投資判断

データ中心の企業活動を実現するシステム基盤

- 社内データ利活用に向けた共有基盤の提供
- 請求書・発注書などの電子化⇒企業間プラットフォームを利用したサプライチェーン全体の効率化

業務効率化支援

- RPA利用支援による業務自動化
- ノーコードツール利用支援によるデータ活用推進

事業戦略に沿った技術開発

- 事業に直結した技術開発の推進
- AIなどを活用した生産効率改善に貢献できる技術開発の推進
- データ利活用ビジネスの推進

サイバーセキュリティ対策

- 社員のセキュリティ意識の向上
- サイバーセキュリティ監視体制（SOC）の整備
- サイバーセキュリティリスク管理体制の構築と適切な運用
- ゼロトラスト・セキュリティ対応
- TOMOWEL-CSIRT 情報セキュリティインシデントに対応

インフラの整備

- 高度なセキュリティ対策と多様なニーズへの対応
- 災害時においても業務継続が可能なITインフラの整備
- ワークスタイル改革を実現するIT基盤の提供
- 増大するネットワークトラフィックへの対応

システム・インフラのライフサイクル対応

- 開発ツールの移行・統一化
- アーキテクチャーの変更を含めた業務系基幹システム再構築